



新年度のスタートにあたって

◆ 4月は新しいスタートのとき

4月5日に晴れて241名の新入生が入学し、新たな吉田高校がスタートしました。1年生のみなさん、ご入学誠におめでとうございます。そして、ようこそ長野吉田高校へ。また、2年生もクラス替えを行い、1年生同様期待と不安が入り混じった気持ちですね。さらに3年生は、最終学年の重圧や2回目を迎える大学入学共通テストへの関心とともに、それに対する闘志も沸いているでしょう。新型コロナウイルスの世界的感染拡大の影響を受け、昨今の頃はほぼ全国の学校が一斉休校となる異例の事態を迎えていました。今なお先行きが不透明で第4波も懸念される中、正しい知識を持ち、いま心に抱いている前向きな気持ちを大切に、冷静に高校生活をスタートさせましょう。

◆ 「すごくつらくてしんどくても、努力は必ず報われるんだなと思った」(池江璃花子)

4月4日東京オリンピックの代表選考を兼ねた競泳の日本選手権で、女子100メートルバタフライ決勝は、白血病で長期療養していた池江璃花子選手が3年ぶりの優勝を果たしました。400メートルメドレーリレーの派遣標準記録も突破し、リレーメンバーとしての東京五輪出場も決まりました。レース後のインタビューでは、「まさか100メートルで優勝できると思っていなかった。5年前の五輪選考会よりもずっと自信もなかったし、自分が勝てるのはずっと先のことだと思っていたが、勝つための練習もしっかりやってきたし、最後は『ただいま』っていう気持ちで入場してきたので、自分がすごくつらくてしんどくても努力は必ず報われるんだなと思った」と、万感の思いを胸に涙ぐみながらコメントした姿が印象的でした。当初東京オリンピックで金メダルが確実とまでメディアで取り上げられた中での白血病による闘病生活が、池江選手に及ぼした体力面・精神面でのダメージは想像を絶するものがあります。上記のコメントは、才能に溢れるアスリートであっても、病の前では一人の人間として抱いた恐怖、長期間練習から離れた不安、そしてそれを乗り越えた自信が凝縮された思いと感じられ、私たちに人生を送る上で勇気と指針、さらに多くの示唆を与えてくれるものです。開催の実施形態に不安はつきまといますが、平和の象徴であるオリンピックが東日本大震災からの復興五輪であることに加え、目に見えない敵からの全世界の復興となることも祈念したいものです。

◆ 高等学校で学ぶ意義

学びが武器となるのは、生きる術と課題の解決法を得るからです。なかでも21世紀の日本・世界・地球が直面している課題は、持続可能な共生社会の実現です。日々の授業で人類の叡智を吸収し、教養を身に付け知性を磨いてください。そして高校の先にある高度な学びを熱望しましょう。これから皆さんが主体的に学ぶとともに、謙虚に学ぶことを願います。

さらに現在、高校は成人を控えた最後の学びの場でもあります。公職選挙法の選挙権と憲法改正国民投票の投票権が18歳に引き下げられました。2022年4月には民法の成年年齢が18歳となり、親の同意を得ずとも自分の意志で様々な契約や決定が可能となります。高校卒業までには誰もが主権者となり、独立した成人となることを自覚して学びましょう。

◆ 進路希望の実現に向けて

これからの1年間、私たち進路指導係は、皆さんの進路希望を実現するための情報提供に努め、様々な企画を通じてキャリア教育を進めます。しかし、進路実現の原動力は皆さん自身の「日々の学習を積み重ねた確かな学力」と「積極的で主体的な行動」に他なりません。自己実現のために、学校を最大限利用してください。

4月の目標

1年生 高校の授業に慣れ、学習スタイルを確立する

入学式が終わり、各種のオリエンテーションを経て、徐々に授業が本格化していきます。中学校に比べて科目数が増え、内容も難しくなるので、まずはスタートでつまづかないように注意しましょう。一学期の間に高校の授業の雰囲気をつかみ、科目ごとの学習法や定期テスト対策法、時間の使い方など、持続可能な自分の学習スタイルを確立することが大切です。

また、班活動選ぴとその加入は、この時期の大きな選択です。本校のクラブ活動は、伝統的に「班活動」と呼ばれています。全校生徒の約90%が所属して意欲的に取り組み、運動班・文化班とも多くの実績を残してきました。一方、本校の多くの生徒にとって、学習と班活動との両立が最大の課題でもあります。班活動はあくまでも課外活動ですが、切磋琢磨してお互いを高めあう友人や学年を超えた仲間との出会いは、生涯のかけがえのない財産ともなりえます。両立への固い決意を持って、班活動に加入しましょう。

『月曜チャレンジ』『探究学習』

月曜7時間目に各教科の「小テスト」・キャリア学習・探究学習

『暁峰塾』

暁峰塾は、本校PTA・同窓会を中心に「長野吉田高等学校生徒の人格の涵養と学力の向上に寄与するため、支援事業を行う」目的で設置されました。おもに土曜日に行われる学力向上のための取り組みを主催し、本校の先生方が補習授業や模擬試験監督等を行います。

学年共通 凡事徹底：日常生活のチェックリスト

あらためて、学校生活の最大の目標は「生きる力」を育み、将来、社会人として生きていくための基盤をつくることです。下記に日常生活のチェック項目を挙げますので、自己点検してみてください。

- ・大きな声でさわやかな挨拶ができること
- ・自分の意見をはっきり伝えることができること
- ・人の意見に素直に耳を傾けることができること
- ・問題意識を持ち、その解決のために行動できること
- ・協調性を持ち、人と協同して物事を成し遂げられること
- ・清掃や係・委員会の仕事をしっかりと行い、責任を果たすこと
- ・目標を持ち、その実現のために計画を立てて実行できること



4月	
1木	○
2金	○
3土	○
4日	○
5月	● 始業式 入学式・PTA入会式 ☆
6火	▲ 実力テスト[1・2・3] 心電図[1]
7水	▲ 実力テスト[3] ▲ 学習オリ[1]総合[2] 新入生歓迎会(午後)
8木	A オリエンテーション[1]
9金	A X線検査[1]
10土	○
11日	○
12月	B
13火	B 内科・身体測定[3]
14水	B 眼科検診
15木	B 内科・身体測定[2] 一斉委員会 文化班会
16金	B 内科・身体測定[1] 運動班会
17土	○ 全統共通マーク[3] S
18日	○
19月	A 応援練習[1]
20火	A
21水	A
22木	A 生徒総会・壮行会 5分短縮
23金	A
24土	○
25日	○
26月	B
27火	B 検尿
28水	B 検尿
29木	○ 昭和の日
30金	B 暁峰祭一斉係会